### 2. 制酸剤としてのマグネシウム化合物

テキスト p.112 (b) アルカリ土類金属の酸化物

- (c) アルカリ土類金属の水酸化物
- (d) アルカリ土類金属塩

MgO Mg(OH)<sub>2</sub> MgCO<sub>3</sub>

## 胃腸薬

# 制酸剤

(主として胃酸の中和と 胃粘膜の保護)

> 水酸化Mg 酸化Mg 炭酸Mg 炭酸水素Na 炭酸Ca ヒドタケイ酸AIMg 水酸化AIゲル

# H<sub>2</sub>ブロッカー

(主として胃酸の分泌を抑制)

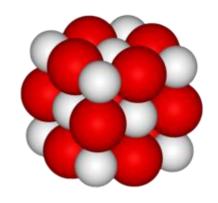


ファモチジン

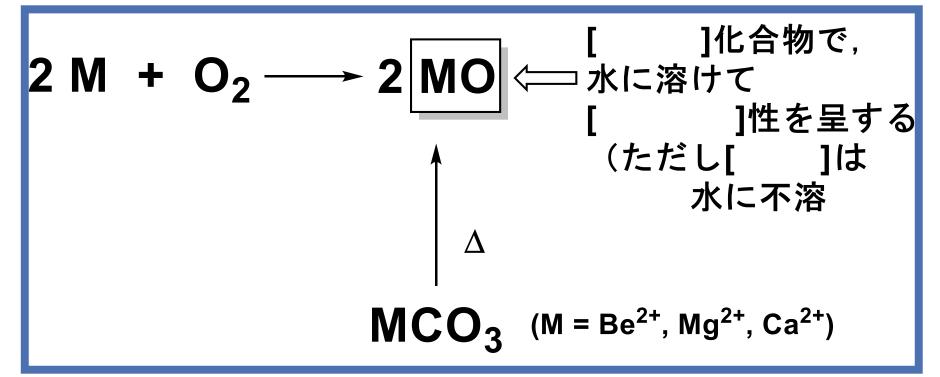


ニザチジン

### p.112 (b) アルカリ土類金属の酸化物



# MgO (NaCI型)



# 日本薬局方

### 医薬品の規格基準書

収載医薬品については我が国 で繁用されている医薬品が中心

#### マグネシウム塩

- (1) マグネシウム塩の溶液に炭酸アンモニウム試液を加えて 加温するとき, 白色の沈殿を生じ, 塩化アンモニウム試液を追加するとき, 沈殿は溶ける. さらにリン酸水素ニナトリウム試液を追加するとき, 白色の結晶性の沈殿を生じる.
- (2) マグネシウム塩の溶液に水酸化ナトリウム試液を加えるとき、白色のゲル状の沈殿を生じ、・・・・

### 酸化マグネシウム

Magnesium Oxide

MgO:40.30

本品を強熱したものは定量するとき、酸化マグネシウム (MgO) 96.0%以上を含む.

本品の5 gの容積が30 mL以下のものは別名として重質酸化マグネシウムと表示することができる.

性状 本品は白色の粉末又は粒で、においはない.

本品は水, エタノール(95)又はジエチルエーテルにほとんど溶けない.

本品は希塩酸に溶ける.

本品は空気中で湿気及び二酸化炭素を吸収する.

**確認試験** 本品の希塩酸溶液(1→50)はマグネシウム塩の定性 反応 ⟨1.09⟩ を呈する.

#### 純度試験

(1) アルカリ及び可溶性塩 本品2.0 gをビーカーにとり、水100 mLを加え、時計皿で覆い、水浴上で5分間加熱した後、直ちにろ過し、冷後、ろ液50 mLをとり、メチルレッド試液2滴及び0.05 mol/L硫酸2.0 mLを加えるとき、液の色は赤色である. また、ろ液25 mLを蒸発乾固し、残留物を105℃で1時間乾燥するとき、その量は10 mg以下である.

※※2017年1月改訂(第7版) ※2015年10月改訂(第6版)

使用期限:ラベル等に記載

法: 気密容器、室温保存

制酸・緩下剤

### 重カマ「ヨシダ」

日本薬局方

### 酸化マグネシウム

Magnesium Oxide

日本標準商品分類番号

872344 872355

承認番号	(61AM) 1746
薬価収載	1961年1月
販売開始	1961年1月
再評価結果	1982年1月

#### 【効能·効果】

下記疾患における制酸作用と症状の改善

胃・十二指腸潰瘍、胃炎(急・慢性胃炎、薬剤性胃炎を含む)、上部消化管機能異常(神経性食思不振、いわゆる胃下 垂症、胃酸過多症を含む)

#### 便秘症

尿路蓚酸カルシウム結石の発生予防

#### 【用法・用量】

制酸剤として使用する場合

酸化マグネシウムとして、通常成人1日0.5~1.0gを数回に分割経口投与する。

緩下剤として使用する場合

酸化マグネシウムとして、通常成人1日2gを食前又は食後の 3回に分割経口投与するか、又は就寝前に1回投与する。

尿路蓚酸カルシウム結石の発生予防に使用する場合

酸化マグネシウムとして、通常成人1日0.2~0.6gを多量の 水とともに経口投与する。

なお、いずれの場合も年齢、症状により適宜増減する。



薬価:1.54円/g

吉田製薬㈱添付文書

# **MgO**

$$MgO + 2HCI \longrightarrow [ ] + H2O$$

水に溶けにくいので、NaHCO。に比べて作用の発現は[ ]性である

MgCO<sub>3</sub>とMg(OH)<sub>2</sub>の混合水和物

$$MgCO_3 + 2 H_3O^+ \longrightarrow Mg^{2+} + CO_2 + 3 H_2O$$

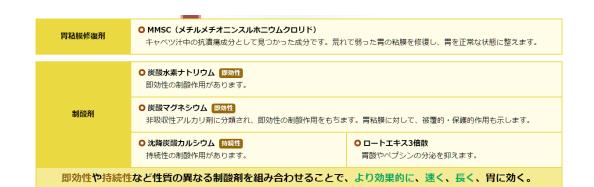
$$Mg(OH)_2 + 2 H_3O^+ \longrightarrow Mg^{2+} + 4 H_2O$$

NaHCO<sub>3</sub>

$$NaHCO_3 + HCI \rightarrow NaCI + [ ] + H_2O$$

]性だが,[ ]性無し





興和(㈱ホームページより http://hc.kowa.co.jp/cabagin/





第一三共ヘルスケア㈱ホームページより

https://www.daiichisankyo-hc.co.jp/products/details/ds\_ichoyaku\_tab/

#### ■ 成分・分量 |

《第一三共胃腸薬〔錠剤〕》は、淡灰褐色~淡褐色の素錠で、特異なにおいと味があります。 9錠中に次の成分を含有しています。

成 分	分 量 (9錠中)	はたらき	
タカヂアスタ <del>ー</del> ゼN1	150mg	広いpH域で働く消化酵素で、消化を助け、栄養 の吸収をよくします	
リバーゼAP12	60mg	脂肪消化酵素で、消化作用をあらわします	
アカメガシワエキス	<b>63mg</b> (アカメガシワ として504mg)	胃腸の過度の緊張を抑えて、胃粘膜を保護し、 胃の炎症を鎖めます	
カンゾウ末	150mg		
ケイ酸アルミン酸マグネシウム	720mg	持続的な制酸作用を有し、かつ胃粘膜の炎症は を保護する働きもあります	
合成ヒドロタルサイト	300mg	また、合成ヒドロタルサイトは速効性もかね そなえています	
水酸化マグネシウム	600mg	速効的な制酸作用を有し、胸やけ、げっぷなど の過酸症状を改善します	
ロートエキス	30mg	胃液の分泌を抑制し、胃痛を鎮めます	



#### …… 成分・分量 ……

セデス・ファーストは、白色のフィルムコーティング錠で、1錠中に次の成分を含有しています。

成 分 含 量 は た ら き	
エテンザミド 200 mg 熱を下げ、痛みをやわらげる	
アセトアミノフェン 80mg Mでという、痛のをいうりる	
無水力フェイン 40 mg 痛みをおさえるはたらきを助けるほか、頭痛をや	わらげる
酸化マグネシウム 50 mg 胃への負担をやわらげる	

添加物として 乳糖水和物、カルメロースカルシウム、ヒドロキシプロピルセルロース、酸化チタン、クロスカルメロースナトリウム、ステアリン酸マグネシウム、ヒプロメロース、クエン酸トリエチルを含有しています。



# 酸化マグネシウムが便秘に 里由

酸化マグネシウムは、腸内の水分を集めて便を柔らかくし、スムーズな排便を促します。

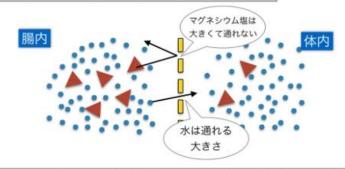


健栄製薬ホームページより

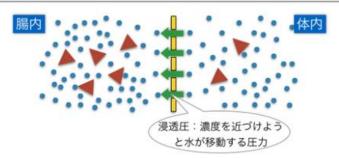
https://ebenpi.net/

#### ▲マグネシウム塩 • 水

#### ①腸内のマグネシウム塩の濃度が高くなると・・・



#### ②体内の水は腸管を通りぬけて、腸内・腸管の濃度を一定に保とうとする



https://www.kusurinomadoguchi.com/column/articles/opmNU 便秘薬の定番、酸化マグネシウムってどんな薬?

より図を引用

